



建築学科4年
大島 諒

主務
マネージャー

建築学科四年の大島諒です。今回の箱根駅伝は、主務という立場でチームに関わらせていただきました。主務とは大会のエントリーや取材スケジュールの調整、選手のサポート等裏方の立場での仕事が多く、選手のような華やかさはありません。私は陸上部へ選手として入部しましたが、怪我が多く又実力も伴わず退部も考えましたが、チームに貢献したいという気持ちがあり二年目からマネージャーに転向しました。選手とマネージャーの立場の違いにより、意見のズレやそれによる衝突もありました。しかし「箱根駅伝優勝」という同じ目標を持った者として、衝突は互いに良い刺激となり、陸上部としての総合力の向上に繋がっていきました。また、目標を達成する過程において、大学関係者の皆様からのあたたかいお言葉は大きな力になりました。最後に、これからの陸上部は、いまと同じかそれ以上の目標を持ち、これが皆様の活力となっていくことができれば幸いです。今後とも応援よろしくお願ひ致します。



建築学科3年
千葉 優

区間2位
8区

工学部建築学科の千葉優です。勉強と陸上の両立を目標に活動しています。今年の箱根駅伝ではチームは2連覇し、私は前同様8区を走らせていただき区間2位という成績でチームに貢献する走りをする事ができました。調子が上がらず不安な時もあったので、すかたさんの方たちの支えやサポートがあり走ることができたので本当に感謝しています。来シーズンは3連覇のチャンスがあるので、この結果に満足することなく、しっかり練習してまたメンバーに入りチームに貢献することを目標に頑張っていきたいと思えます。

今年は4年生になりチームを引っ張る立場になるので、どうすればチームにプラスになるか考えながらやっていきたいです。

また勉強の面でも陸上との両立になりますが、怠ることなく今まで以上にしっかりしていきたいと思っています。

これからゼミの活動なども多くなりますが、積極的に参加して成長できるようにして陸上も勉強の面も後悔のないように頑張っていきたいと思えます。



機能ロボティクス学科3年
高見 諒

区間7位
10区

工学部機能ロボティクス学科三年の高見諒です。箱根駅伝では二年連続アンカーをやらせていただきました。去年は三年で上級生となって大会一つ一つに責任感をもって挑んできたつもりです。しかし箱根前にケガをするなど課題の残る箱根になってしまいました。結果としてはみなさんのたくさんの支援があり優勝が出来たことは素直に嬉しいです。勉強の方でも工学部では研究室に今学期から仮配属されてメディカルロボティクス研究室に所属しています。自分としては、部活での経験を活かしながら生体情報を良く知ることができたら部活も新たな目標で見ることができると思っています。スポーツも科学的に攻めていくことによってまだまだ進化していけるはずで、自分自身も知識を深めて人として成長していけるように頑張りたいです。

これからも陸上部のより一層の応援よろしくお願ひします。

優秀卒業研究賞

学科	氏名	研究課題
機械工学科	久保 良太	MQL加工によるステライトの被削性に関する研究
電子情報工学科	川田 晃司・西野 卓也	亜酸化銅を用いた薄膜熱電素子の作成と評価
応用化学科	小松 慧士郎	Ni触媒を用いたメタン接触反応によるダイヤモンド-繊維状ナノ炭素複合体の合成
環境建設学科	船間 大雅	PFI事業の失敗事例の研究
建築学科	桑野 淳・木村 有利	コンクリート-木質ハイブリッド構造に関する研究
情報工学科	磯崎 一誠	Hichartエディタの機能拡張
コンピュータ理工学科	川島 和也	マイクロチャネル内での流体のフォーリング現象の流体力学解析
機能ロボティクス学科	大久保和也	エージェント群における自律的な選好形成による競合回避

学生生活功労賞

学科	氏名	陸上競技・長距離部門
環境建設学科4年	世古 浩基	第86回箱根駅伝4区(区間4位)
機械工学科4年	山口 裕岐	第86回箱根駅伝エントリー
建築学科4年	大島 諒	主務
建築学科3年	千葉 優	第86回箱根駅伝8区(区間2位)
機能ロボティクス学科3年	高見 諒	第86回箱根駅伝10区(区間7位)

平成21年度 東洋大学校友会 学生研究奨励基金制度

校友会奨学金

東洋大学大学院博士後期課程在籍者に対する奨学金 10名(専攻枠の規定なし)

受賞者

機能システム	博士前期2	窪田 佳寛
バイオ・サイエンス融合	博士後期2	東 利晃

学生研究奨励賞

東洋大学に在籍する学生の研究に対する褒賞
学部は各学科1件、大学院は各専攻1件
賞状及び副賞(1件5万円)

大学院・受賞者

機能システム	博士前期2	黒川 哲郎
バイオ・応用化学	博士前期2	宮崎 ゆかり
環境・デザイン	博士前期2	井上 雄太
情報システム	博士前期2	陳 偉峯

学部・受賞者

機械工4	福島 康寛
電子情報工4	土田 昇
応用化4	山川 優
環境建設4	長島 辰夫
建築4	鹿川 結香
情報工4	岩田 新平
コンピュータ理工4	太田 晃
機能ロボティクス4	郡川 裕行

東洋大学川越キャンパス連合育成会寄附のお願い

東洋大学川越キャンパス連合育成会は、工学部卒業生がお互いに助け合い、交流を深める活動を継続的に実行していくために、既存の各学科同窓会が連合体として強力に活動しています。川越キャンパス連合育成会情報をお送りします(寄附は1口5,000円)

○ 相談事は川越キャンパス連合育成会室(川越キャンパス・4号館・4F TEL&FAX 049-239-1679) または、E-mail ikuseikai@toyonet.toyo.ac.jpにいつでもご連絡下さい。

○ 川越キャンパス連合育成会ホームページ...http://www.toyo.ac.jp/kawagoe/rengo/ 50周年事業に向け、寄附をお願いします。ご協力を切にお願いいたします。

東洋大学川越キャンパス連合育成会 郵便振替口座00160-0-669760

各学科卒業生は全て会員です。会員は次のような特典が得られます。

- ・就職先で悩み事が出たら随時相談をお受けします
- ・就職のミスマッチに悩んだ時転職相談等を随時お受けします(相談内容に対応する適切な先輩がご相談に応じます)
- ・キャリアアップ・資格取得講習会を適宜実施します
- ・各学科同窓会が行う行事・連合育成会大会・特別講演会・交流会に参加できます

卒業時終身会費納入者及び寄附者は次のような特典が得られます。

- ・会員証と連合育成会パンフレットが送付されます。
- ・連合育成会交流会への参加費が安くなります。